

事業報告書

1 支援団体名	厳木会								
2 事業名称	厳木ダム梅林園剪定ボランティア活動								
3 実施日時	令和3年11月29日、30日								
4 実施場所	厳木ダム右岸梅林園								
5 事業目的、内容及びその効果	(事業実施状況・内容) 厳木ダム梅林園は造園以来、花見や梅の実ちぎり、散策等多くの人々に親しまれてきました。しかし、近年は樹勢の衰退や未成熟な果実が見られるため、本格的な剪定を平成29年から開始し、今年は最終年として4回目の剪定作業を実施したものです。(令和2年は未実施) 剪定作業は専門業者の方の指導を受け、武雄河川事務所職員やダム管理所職員とダムOB会の有志と一緒に作業をして、今回残り約2割の剪定を行い、対象全体の剪定を完了することが出来ました。 (事業実施効果) 剪定された梅林は景観も良くなり、成熟した梅の実が期待でき、来年以降の花の時期、梅の実の時期には今まで以上の人々が厳木ダムを訪れることが期待できます。この梅林園での交流が、ダム管理者と地域との信頼関係構築や水源地域振興に一層役立つものと期待されます。								
6 参加内訳	<table border="1"> <tr> <td>総人数</td><td>35 名</td></tr> <tr> <td>(1) 主催者参加</td><td>17 名</td></tr> <tr> <td>(2) 日本人参加 ((1)を除く)</td><td>18 名</td></tr> <tr> <td>(3) 外国人参加 ((1)を除く)</td><td>0 名</td></tr> </table>	総人数	35 名	(1) 主催者参加	17 名	(2) 日本人参加 ((1)を除く)	18 名	(3) 外国人参加 ((1)を除く)	0 名
総人数	35 名								
(1) 主催者参加	17 名								
(2) 日本人参加 ((1)を除く)	18 名								
(3) 外国人参加 ((1)を除く)	0 名								
7 今後の方針	これまでの樹形を整える剪定を踏まえて、今後の梅の実の結実状況を確認しながら、梅林園の地域振興へのさらなる活用を管理者とともに図っていくこととしています。								

剪定方法説明状況



専門業者による剪定作業状況



剪定作業状況



集積作業状況



1日目の作業参加者



2日目の作業参加者

